事業番号

0021

				3	平成 2	8年度行	]政	事業レ	ビュ	ーシート	(		復興	興庁		)
3	事業名	都道府	県警察施設	災害復旧費補	助金(交	通関連は除く)		担当音	<b>『局庁</b>	復興庁					作成訂	任者
事第	<b>美開始年度</b>	平月	<b>さ24年</b> 度	事業(予定	終了 )年度	平成324	丰度	担当	課室	統括官付参	事官(	予算∙∶	会計担当)	参事官	後藤	浩平
会	計区分	東日本	<b>卜大震災</b> 復	夏興特別会計	t											
( أ	<b>!拠法令</b> 具体的な 頃も記載)	助成に	に関する法	律第4条		別の財政援助 令第3条第1項		関係する通知		-	-					
主要	政策•施策	国土引	鱼靱化施钥	FIZ				主要	経費	公共事業						
(目:	<b>業の目的</b> 指す姿を簡 3行程度以 内)	この	東日本大震災により、警察署、交番等の警察施設は甚大な被害を受け、警察活動に支障が生じている状況である。 このことから、第一線警察活動及び防災の拠点である警察施設の早急な復旧を図り、被災地における治安維持の機能等を確保するため、警察施設の復居 こ要する経費について補助する。 平成27年度においては、本部庁舎1箇所、警察署2箇所、交番2箇所、駐在所2箇所、執行隊舎2箇所及び待機宿舎1箇所に対して、災害復旧に要する経費											警察施設の復旧		
(5行	<b>業概要</b> 程度以内。  添可)		27年度にま ((3分の2)		₿庁舎1箇戸	所、警察署2箇府	所、交	番2箇所、駐	ŧ在所2億	箇所、執行隊舎	2箇所及	び待機	宿舎1箇所に	対して、災	害復旧	に要する経費
美	<b>達施方法</b>	補助														
					2	5年度		26年度		27年度			28年度		29年	度要求
			当礼	7予算		22		65		666	666		205	342		342
				E予算 ————————————————————————————————————		_		-		_			_			
<b>平</b>	算額・	予算の状		いら繰越し		-		24		56			80			
4	<b>井殿</b> <b>执行額</b> 位:百万円)	況		へ繰越し		▲ 24		▲ 56		▲ 80	_		_			
(単1	<b>业・日万円)</b> 			⋕費等 	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			-		_	642		_		2/12	
				計 —————		<b>1</b>		33		642			285			342
		執行額			0		29		621							
			執行率(	(%)		0%		88%		97%						
成里	目標及び成	定量的な成果目標		果目標	成果指標				単位	25年度	264	年度	27年度	中間目	標	目標最終年度 年度
اِ	果実績				警察施設の復旧事業数			成果実績	施設			3	12			
()	ウトカム)	被災し	た警察施	設の復旧			数	目標値	施設			5	10			
			<b>N</b>					達成度	%	0		30	120	<u> </u>		
		段び	<b>灰果実績</b>	(アウトカム)	欄につい	くてさらに記載	が必	要な場合  	<b>まチェッ</b>	クの上【別紙	1】に記	東		」チェック 【		
	指標及び活			活動 ————	指標				単位	25年度	264	年度	27年度	2	8年度活	舌動見込
	動実績 フトプット)	新 <i>ナ-1</i> :	こ復旧に着	手した事業	数			活動実績	施設	3		6	5			
		<b>4)</b>	-					当初見込み	施設	3		6	10		8	3
				算出	根拠				単位	25年度	264	年度	27年度	2	8年度活	舌動見込
	位当たり							単位当たりコスト	千円	0	7,2	207	51,710			
	コスト			補助金確定	額/事業	<b>美数</b>		計算式	/		26,8	27/4	620,523/12			
平	歳出	予算		28年度当初	予算	29年度要求						な増減				
2	補助金			205		342	災	害復旧に	かかるタ	建替を行う警察	客施設数	数の増				
(単 8																
型 <u>:</u> 9																
百年 万度																
中位:百万円 )																
内即																
加		計		205		342										

政策	Ι.	市民生活の安全と平穏の確保
		リングエグロックエー・心が飛り

## | **施策**||1. 総合的な犯罪抑止対策の推進

	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標年度
	地域住民の安全を脅かしている犯罪の認知件数(重要 犯罪(注))	実績値	件	14,646	13,865	12,326	年度 	28 年度
   測   定   指標	が非(注)) (注) 殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買及 び強制わいせつ	目標値	件	14,347	14,504	14,371	-	13,908
指   標 	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標年度 28 年度
	地域住民の安全を脅かしている犯罪の認知件数(住宅 対象侵入犯罪(注))	実績値	件	76,060	65,150	61,786	-	-
	(注) 住宅強盗、空き巣、忍込み、居空き及び住居侵 入	目標値	件	81,598	87,789	80,360	-	74,017

## 本事業の成果と上位施策・測定指標との関係

治安維持の拠点となる警察署や交番等の警察施設について復旧することにより、地域住民の安全を脅かしている犯罪の抑止につながる。

## 政策 I. 市民生活の安全と平穏の確保

## 施策 2. 地域警察官による街頭活動及び初動警察活動の強化

	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標年度
	<u> </u>		丰位	20十尺	20十度	27十段	年度	28 年度
測 定 指	刑法犯及び特別法犯の総検挙人員に占める地域警察	実績値	%	77.4	75.6	73.8	-	-
	官による検挙人員の割合	目標値	%	82.1	81.1	75.3	-	73.8

## 本事業の成果と上位施策・測定指標との関係

治安維持の拠点となる警察署や交番等の警察施設について復旧することにより、地域警察官の検挙力の向上につながる。

		政策	I. 市民生活の安全と平穏の確保											
		施策	3. 悪質商法等の防止及び環境破壊等の防止											
			定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標年度 28 年度				
			悪質商法等(注)の検挙事件数	実績値	事件	550	635	634	-	1				
			(注)利殖勧誘事犯、特定商取引等事犯及びヤミ金融事 犯	目標値	事件	490	550	635	_	634				
政策評			定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標年度 28 年度				
価、経済		測定指標	悪質商法等(注)の検挙人員 (注)利殖勧誘事犯、特定商取引等事犯及びヤミ金融事	実績値	人	1,130	1,115	974	-	-				
· 財			犯	目標値	人	925	1,130	1,115	-	974				
政再生ア	政		定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標年度 28 年度				
アクショ	政策評価		<b>産業廃棄物事案の検挙事件数</b>	実績値	事件	922	839	749	_	-				
ュン・プ			<u> </u>	目標値	事件	1,007	922	839	-	749				
グログラ			定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標年度 28 年度				
ムとの			      産業廃棄物事犯の検挙人員	実績値	人	1,408	1,285	1,161	-	-				
係			ルス・ルス・ガー・ガー・バッグ・スティス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	目標値	人	1,485	1,408	1,285	_	1,161				
			本事業の原	大果と上位	施策•測	定指標との関	係							
		治安約	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係  維持の拠点となる警察署や交番等の警察施設について復旧することにより良好な経済活動の確保及び環境破壊等の防止につながる。											

## 政策 II. 犯罪捜査の的確な推進

## 施策 1. 重要犯罪・重要窃盗犯の検挙向上

	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標年度 28 年度
	各重要犯罪(注1)の検挙率(注2) (注1) 殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買	実績値	%	63.9	70	73.2	-	
測定指標	及び強制わいせつ (注2) 右記の数値は、未遂罪及び予備罪を含む。	目標値	%	64	64.2	65.1	-	67
標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標年度 28 年度
	重要窃盗犯(注1)の検挙率(注2)	実績値	%	49.2	50.5	53.6	-	
	(注1) 侵入窃盗、自動車盗、ひったくり及びすり (注2) 右記の数値は、未遂罪及び予備罪を含む。	目標値	%	49.1	49.4	49.1	-	50.2

## 本事業の成果と上位施策・測定指標との関係

治安維持の拠点となる警察署や交番等の警察施設について復旧することにより、重要犯罪・重要窃盗犯の検挙につながる。

#### 政策 Ⅱ. 犯罪捜査の的確な推進

#### | 施策 ||2. 政治・行政・経済の構造的不正の追及の強化

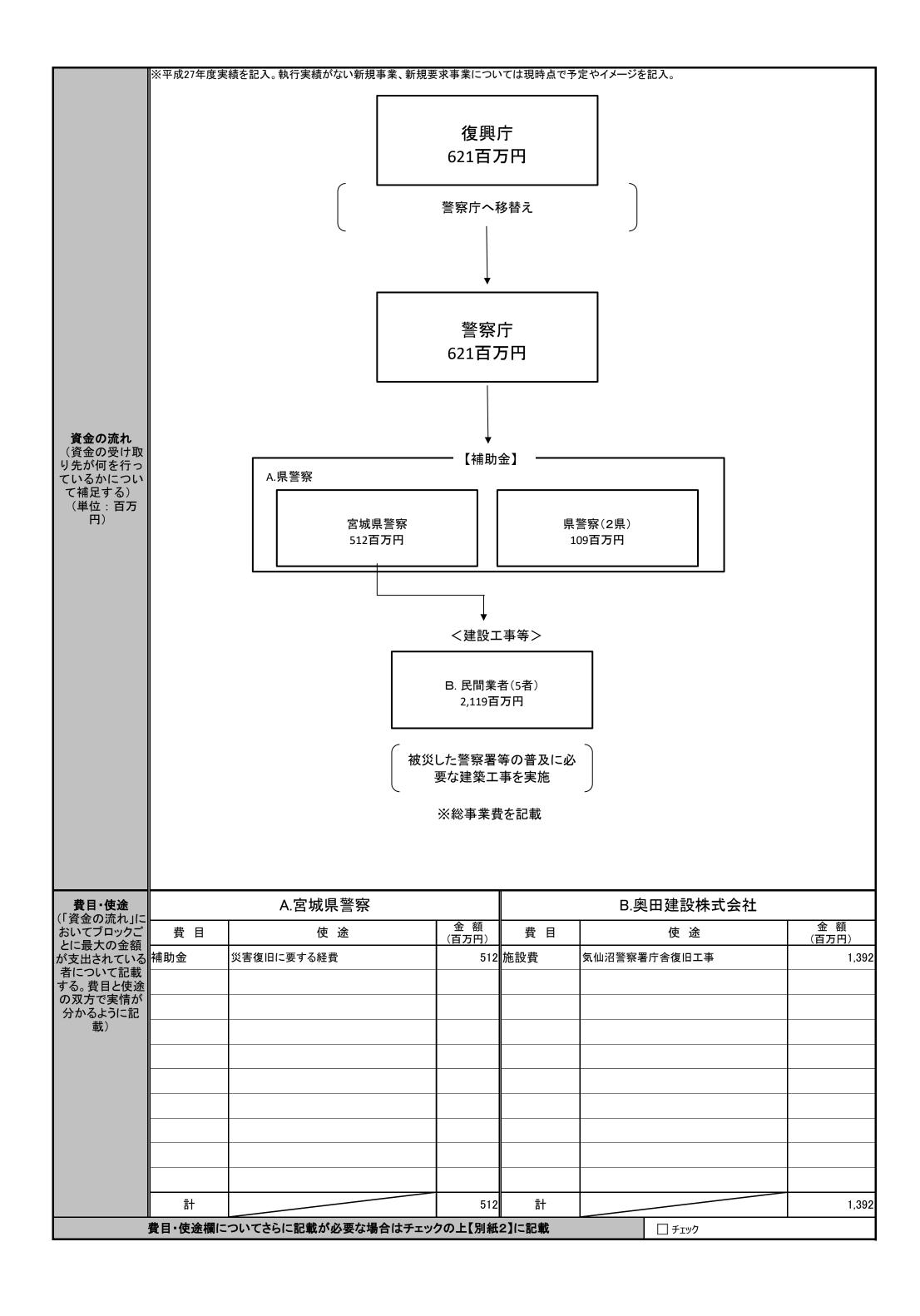
	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標年度
	<b>定里</b> IIII 15		+ 12	20千汉	20十尺	27千汉	年度	28 年度
		実績値	事件	37	52	32	-	
測定指標	政治・行政をめぐる構造的不正事案の検挙状況	目標値	事件	54	46	48	-	45
標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標年度 28 年度
	経済的不正事案の検挙状況	実績値	事件	56	37	36	-	
	性がいて事業の快手がが	目標値	事件	85	81	68	-	59

# 本事業の成果と上位施策・測定指標との関係

治安維持の拠点となる警察署や交番等の警察施設を復旧することにより、政治・行政をめぐる構造的不正事案の検挙及び経済的不正事案の検挙につながる。 なお、警察庁の政策評価における2-3、2-4、2-5、3-1、3-2、4-1、4-2、4-3、5-1、5-2、5-3、6-1及び7-1についても関連する。

	事業所管部局による点検	ऐ∙改善	
	項 目	評価	評価に関する説明
国費	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	0	災害警備活動等に要する経費であり、被災地の一刻も早 い復興という観点からの国民のニーズは高い。
の	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	0	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律、警察法及び警察法施行令の規定により、国がその一部を補助することとされている。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い 事業か。	0	東日本大震災からの復興に向けて、被災地における治安 維持のための活動は必要不可欠な業務であり、その拠点と なる警察施設の復旧事業の優先度は高い。
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	0	
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	競争入札を実施し、競争性の確保に努めた。
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
事業の効果	受益者との負担関係は妥当であるか。	0	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成 に関する法律、警察法及び警察法施行令の規定に基づき、 都道府県警察に要する経費の応分の負担を行っている。
率 性	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	0	契約に際しては一般競争入札を促進することとしており、コストの水準は妥当なものである。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 	0	復旧工事に要するものに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	0	情勢に応じて補助金単価等の見直しを検討するなどしてコスト削減を図っている。
車	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	0	成果実績は成果目標を概ね達成している。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 的あるいは低コストで実施できているか。	-	
有	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	0	見込みどおりの活動実績を上げている。
効性	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	0	復旧された警察施設は、被災地における警察活動拠点として十分に活用されている。
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省·部局名 事業番号 事業名		
関			
連事			_
業			
点検・み	高検結果 警察施設の早急な復旧を図り、被災地における治安維持の機能等を研 続き効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。	雀保すると	:いう観点から、復興に資する必要性の高い事業であり、引き
改善結果	改善の 事業の目的である警察施設の復旧に向け、引き続き効率的・効果的な	予算執行	Fに努めていく。

			外部有識者の所見									
点検対象外	i 検対象外											
		行政事	業レビュー推進チームの所見									
	警察施設の早急な復旧を図り、被 効率性に留意しつつ予算の執行を		維持の機能等を確保するという	見点から、復興に	資する必要性の高い事業であ	り、引き続き						
		所見を踏まえた	こ改善点/概算要求における原	<b>泛映状況</b>								
現状通り	事業の目的である警察施設の復川	日に向け、引き続き	対率的・効果的な予算執行に努	めていく。								
			備考									
内閣府(警察庁	)において執行											
		関連する	過去のレビューシートの事業	号								
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	12							
平成25年度	014	平成26年度	022	平成27年度	0022							



#### 支出先上位10者リスト A

Α.								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 宮城	県警察	8000020040002	補助金交付	512		ı	1	
2 岩手	県警察	4000020030007	補助金交付	92			_	
3 福島	県警察	7000020070009	補助金交付	17		_	-	

В

В	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	奥田建設株式会社	2370001007443	気仙沼警察署庁舎新築工 事	1,392	総合評価入札	2	-	
2	株式会社ユアテック	4370001006286	気仙沼警察署庁舎新築電 気工事	316	総合評価入札	2	-	
	株式会社アトマックス	4370001006914	気仙沼警察署庁舎新築空 調工事	215	総合評価入札	1	-	
4	株式会社興盛工業 所	5370001007969	気仙沼警察署庁舎新築衛 生工事	169	総合評価入札	1	_	
5	ナショナルエレベー ター工業株式会社	7370001009600	気仙沼警察署庁舎新築昇 降機工事	27	総合評価入札	1	-	